

第 13 回プラチナ大賞で経済産業大臣賞を受賞

希望掲載時期	☐ 事前告知を希望 ☒ 取材を希望
日 時	令和 7 年 11 月 5 日（木）
場 所	時事通信ホール（東京都中央区銀座）
参加者	大賞応募者（全 50 件）のうち、最終審査会提出団体 12 件ほか
内 容	第 13 回プラチナ大賞の最終審査発表会・表彰式が上記日程で行われ、当市の取り組み「小さな繭が地域を紡ぐー伝統産業から創薬生産へ 駒ヶ根カイコプロジェクトー」が大賞 3 件のうち、経済産業大臣賞を受賞しました。 審査講評コメントや、伊藤市長の受賞コメントは、別添のとおりです。 【プラチナ大賞とは】 イノベーションによる新産業の創出やアイデアあふれる方策などにより、社会や地域の課題を解決している企業や自治体などの取り組みを賞というかたちで称えるものです。そして、これらをプラチナ社会のモデルとして紹介することで、さらなる広がりにつなげることを目的としています。 【主催】 一般社団法人プラチナ構想ネットワーク、プラチナ大賞運営委員会 【プラチナ大賞ホームページ】 https://platinum-network.jp/2025/11/05/18/36/

【問い合わせ】

長野県 駒ヶ根市 産業部 農林課 農政係

（課長）入谷 （係長・担当）春日

TEL : 0265-83-2111 内線 415 FAX : 0265-83-1278

E-mail : nosei@city.komagane.lg.jp



駒ヶ根市PRキャラクター

「こまかつぱ」

●武内和彦氏（公益財団法人地球環境戦略研究機関 理事長）の審査講評コメント

「地域の伝統的産業とそれが衰退していく社会状況の中で、いかに新しい価値を伝統を踏まえながら作りだしていくという観点で、大変興味ある取り組みをされたのではないかと思います。」

●伊藤祐三市長 受賞のコメント

「地域にある伝統・資源を大事にし、そこから新しい視点で新しい技術、新しい人たちの力を借りながら、地域のものを育てていく。決してどこかの借り物の取り組みをとってくるといったことはやるまいとしてやってきた。

カイコプロジェクトの取り組みは、各御家庭、福祉施設などでもかいこの飼育に取り組んでいただいております、今後も地域活動の一つとして取り組んでまいりたい。」

